

## 流れ① 工場の建設



鹿瀬工場が建設される  
きっかけは、鹿瀬ダムで  
余った電気だったんだね。



▼製品の生産を開始したばかりの鹿瀬工場

## 余った電気をうために建設された工場

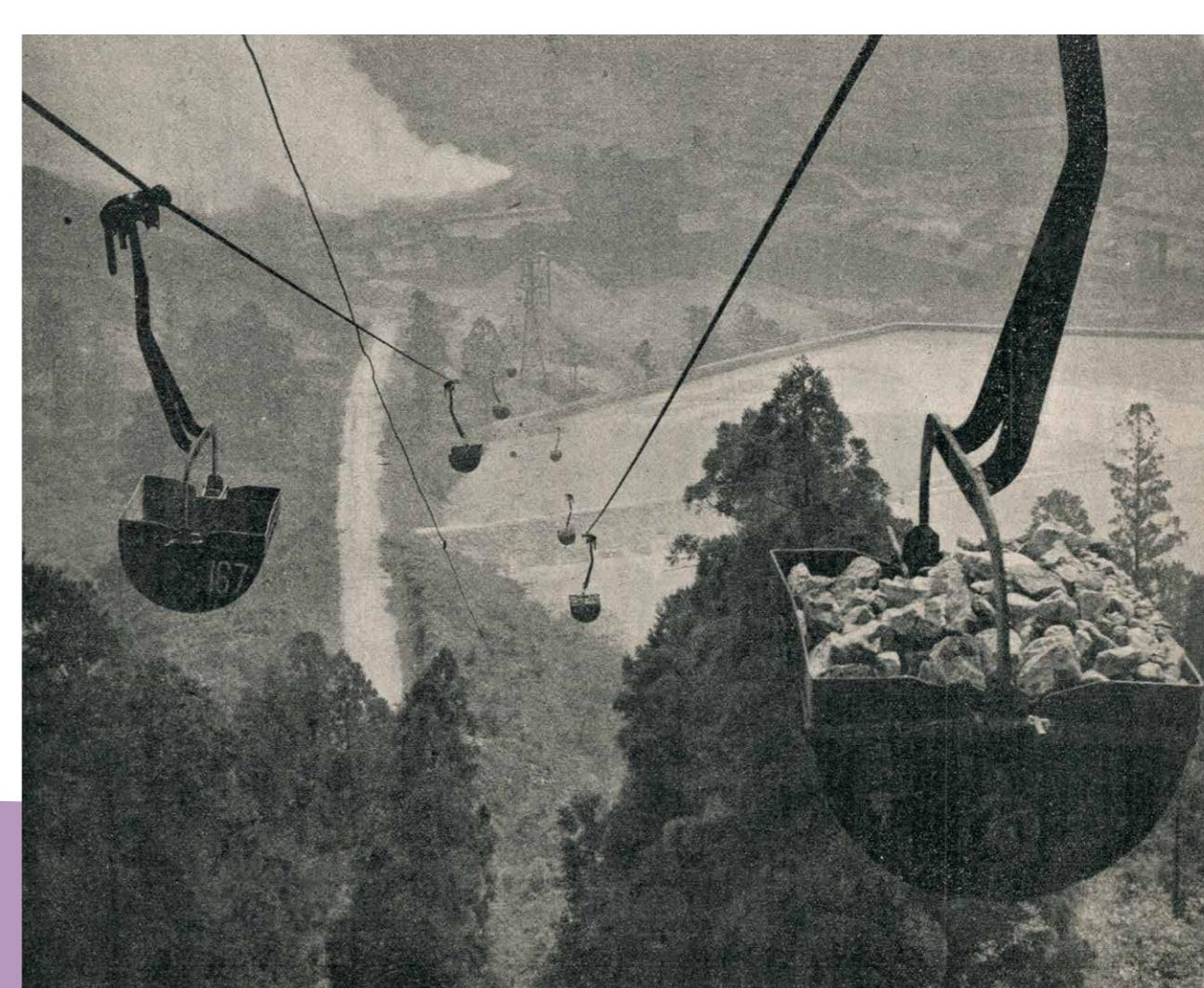
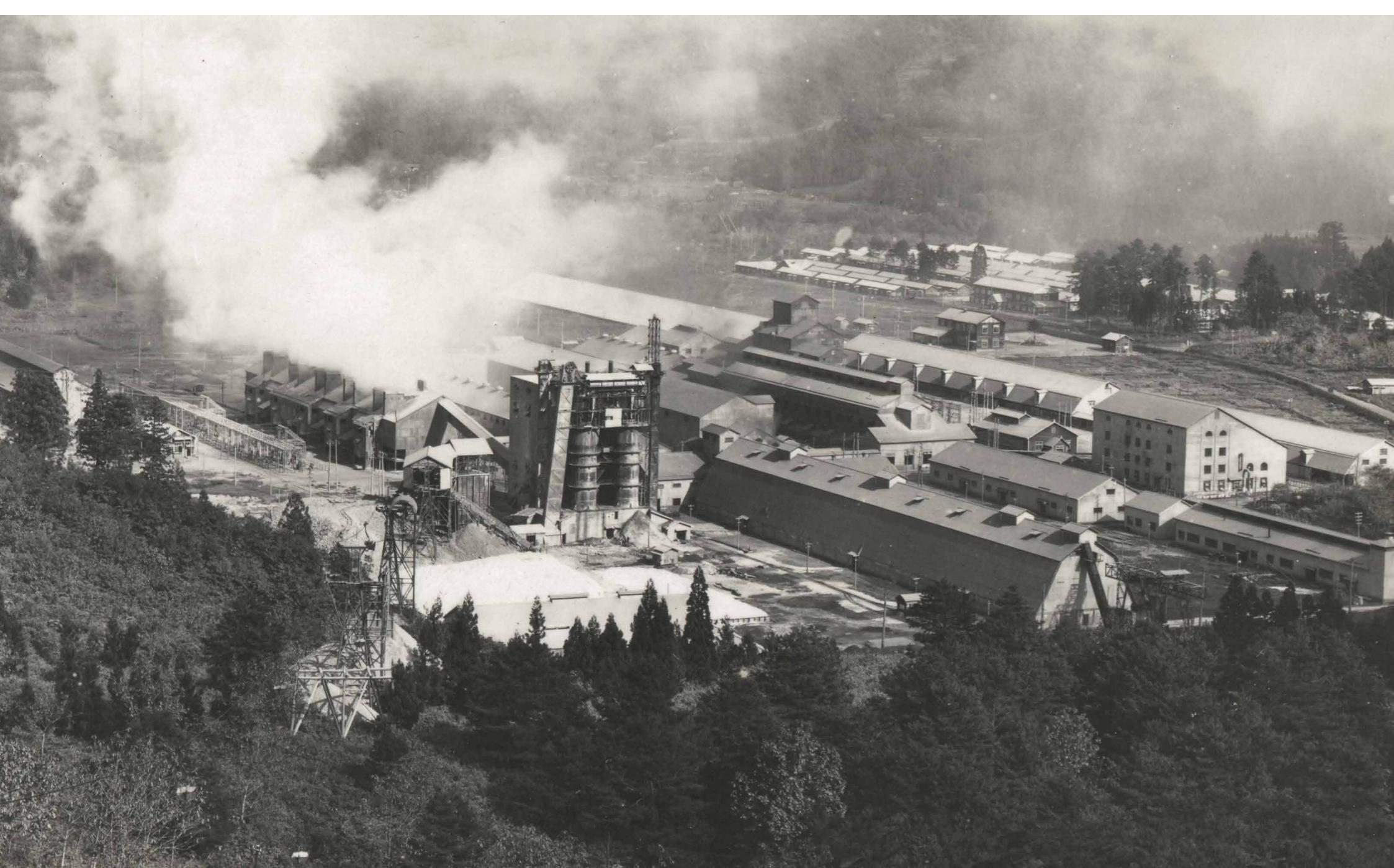
1928 (昭和3) 年に、発電用に建てられた鹿瀬ダムは、完成した当時、電気が売れずに困っていました。この余ってしまったダムの電気を使うため、1929 (昭和4) 年に鹿瀬ダムのすぐ近くに建設された工場が、和電工(株)鹿瀬工場でした。鹿瀬工場は、阿賀野川上流の山々から採れる石灰岩と、余った電気を組み合わせて、ある製品を生産し始めました。

►石灰岩 (石灰石)



Q パネル18をチェック!

石灰岩と電気を組み合わせると  
どんな製品ができるのかな?



►空中ケーブルで工場に  
運ばれる石灰岩

出典:「鹿瀬工場タイムス」(昭和電工株)

